

宮代地区まち協通信

第 98 号

発行日
令和 4年2月1日

2022年



南宮大社の“真”

「白川氷柱群」

長野県木曾郡木曾町三岳井原

白川の氷柱群は、冬の風物詩です。三岳白川は、御嶽山の東側、西野川の河岸段丘上にある地区で、氷柱群は白川の足元の段丘崖に形成されます。

この氷柱（つらら）は透水性の良い段丘堆積物（砂礫）から染み出してきた地下水が凍ってできたものです。



「青少年の健全育成を語る会」報告

青少年育成部部长（青推員長） 村田 康明

目次

- 「青少年の健全育成を語る会」報告
- 行事予定（2月度）
- 「宮代長寿会グランドゴルフ愛好会」紹介
- 音楽倶楽部
- ラフターヨガクラブ
- 活動報告
《12月-1月の活動》
- 文芸の広場
中山社 北野俳句会
- 《南宮大社宝物殿のお宝》について
- 編集後記

12月19日（日）に、「宮代地区青少年の健全育成を語る会」を無事開催することができました。参加して頂きました皆様、開催にご協力して頂きました関係者の皆様、本当にありがとうございました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症により、全国の行事・イベントが中止や制限がかけられることとなりました。本年も9月30日に感染症の緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだまだコロナ禍の状況。「密」を回避しソーシャルディスタンスの確保が開催の必須条件でした。

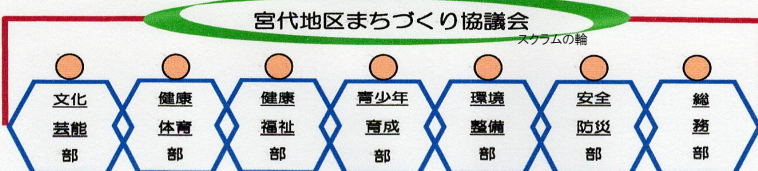
語る会では、意見発表のテーマを「コロナ禍 ～今私にできること～」として、中学生・高校生の各2名から発表をして頂きました。発表から、コロナ禍で制限のある中、自らが創意工夫をして行事を企画・運営をしていることが伝わり

ました。また、生徒の活動を支える先生・保護者のご苦勞も多分にあったかと思えます。

大人は「コロナ禍なので仕方がない」と結論から先に入りがちで、「コロナ禍の中でどうすれば出来るのか・何が出来るのか」を怠っているのかもしれないなど生徒達に教えられると同時に反省させられました。

青少年の健全育成活動は、青推員だけが活動すれば良いということではありません。地域に住む一人一人が子どもたちの健全育成を考えて行動していくことが重要で、まちづくりに関係する様々な活動が、青少年の健全育成活動につながって行くものだと思います。

今後も感染症対応は続くと予想されますが、何とか活動を継続させていきたいと考えています。地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



行事予定



※各種教室などには別途チラシや案内書、又は記載されていないサークル活動や団体活動等があります。詳細はまちづくりセンターまで問い合わせ下さい。

	事業名	日時	曜日	場所	備考
1	水墨画教室	4日,18日 18:00~20:00	金	まちセン 大会議室	会員募集中
2	絵手紙教室	13日,27日 13:00~15:00	日	まちセン 大会議室	会員募集中
3	シニアはつらつ教室	7日 13:00~15:10	月	まちセン 大会議室	会員募集中
4	千之子ども教室「和楽を学ぶ」	2日 9:30~11:30	水	宮代小学校	2・3・4年生 中止



「宮代長寿会グランド・ゴルフ愛好会」の紹介

愛好会会長 福本 莞

私たちは、週3回朝倉運動公園自由広場にて身体を動かしています。

愛好会一つ目のモットーは、良き仲間と共に健康寿命を推進することです。

プレーをすることでひとりでの歩くこととなり、知らないうちにエネルギーを消費し、また挨拶しながらたわいのない会話を交わす、等々で脳と筋肉の連携が図れ脳の衰えを防ぐことができると言われています。

そして、楽しいこともたくさんあります。屋外競技ですので、春は桜の花びら下で、夏は新緑の風を受け心地良い汗をかき、秋は紅葉の移りゆく様を、また冬は雪に包まれた伊吹山の絶景を背景にと、四季を肌で感じることができます。

プレー中の表情・仕草もいろいろあります。うまくいくとガッツポーズが出たりしますが、ダメな時が多くて地団駄を踏んだり、奇声を上げたり、た

め息をついたり、一打一打に一喜一憂する。その仕草が笑いを誘い、歓声に包まれて楽しく賑やかな時間を過ごしています。

会話を楽しみながら、のんびりプレーもし、譲り合い助け合い、ちょっぴり競い合うことを二つ目のモットーにしています。興味のある方は、是非とも一度見学して頂ければと思います。

【練習日；毎週 月・水・木 9:00~11:00】



会員募集中

音(おと)楽(らく)倶楽部

音楽を通して、楽しく脳トレ！キーボードを使って指1本から弾きたい曲が弾けるようになる、楽しい音楽倶楽部です。



体験、受講生募集中♪♪

ラフター(笑い)ヨガクラブ

ラフター(笑い)ヨガとは、笑いヨガの呼吸法を組み合わせたエクササイズ！いつでもどこでもできる健康法です。気軽に体験に来て下さい。



マンカラゲームで脳トレ

会員募集中!!

活動報告



12/21~1/20

ふれあひこころ集こまつ
明るく住みよいまちへ
宮代地区まちづくり協議会

昔の遊びの体験(12/22) 宮代小学校 1年・2年生と体験する。

①カルタ ②けん玉 ③独楽 の昔の遊びを、大垣レクレーション協会の方々とまち協理事が、それぞれの遊びを丁寧に教えました。

そして、経験のある子・無い子も元気よく昔の遊びで楽しみました。この機会に練習し、家庭で楽しんで頂きたいと思います。

参加者 1年生 23名 2年生 24名

いろはカルタで遊ぶ



競技カルタを見る



けん玉遊び



独楽まわし



宮代子ども会育成会

1月7日宮代子ども会育成会会長会議を開催。



愛する会南宮大社宝物殿研修

12月~1月に宝物殿案内人増へ、愛する会会員・街角案内人を対象に南宮大社宝物の研修を実施。



宮代長寿会

1月19日長寿会、会長・副会長会議を開催。



南宮大社初詣

1月1日 今年は寒空の小雪の舞う初詣でした。



大領神社歩射祭(おびしゃ) ⇒ 歩射祭がなまって「おびしゃ」

1月16日、弓矢で悪霊や邪気を追い払う奉射神事が行われました。



ふしやさい
峯・森下の大領さんでは、的の当番と鏡餅の当番を西組と東組で交互に奉仕する仕組みになっていて、宿をつとめる家では晴れがましいこととして引き出物も用意してもてなしたところもありました。的の裏に半紙に鬼と書き、裏向きに張ります。

「ふるさと宮代昔がたり」

—大正時代から終戦まで—

から引用

*四方の寺 響き異なる 除夜の鐘
久保田 絃義

*心こめ 白き筆先き 初硯
大羽 志津子



*七草の 粥のさみどり 蕪ひと葉
清水 るり

*青竹の 結び柳や 床に映え
傍島 法苑

南宮大社宝物殿のお宝について 其の区

写真は許可を頂き撮影しました

「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 藤塚 久勝

その13 猛虎之図 佐久間 頼峰作(1920-1993年)

2020年の干支は寅、虎は勇猛果敢さ、気品の崇高さ、気迫の激しさ、重厚な姿態に人気があり、古来より多くの画人に描かれてきました。

佐久間頼峰は、大正9年垂井町西町に生まれました。本名は英一で幼い頃から絵を描くのが好きでした。昭和12年から大垣市内で絵の修業に励んだ後、戦後、池田町の玉置頼石に師事し、動物画の研究を本格的に始め、玉置とともに「日本動物画協会」を70年に立ち上げました。そして虎を始めとする動物画を数多く描きました。

また、郷土愛が強く、垂井町のために数多くの作品を制作、垂井曳山祭りの東町鳳凰山に4枚の虎の絵を、西町攀鱗閣の襖には龍の絵を描きました。南宮大社には昭和60年頃に作品を奉納しています。

1993年に72歳で亡くなった、寅年にあたる5年後、垂井ピアセンターで作品展が開かれました。センターが所蔵する2点の虎の絵に加え金魚や猫などを描いた他の動物画も合わせて約40点を展示しました。その多くは趣味で所有する町民から借りたとされています。

頼峰の虎は、「毛並み1本1本が細かく描かれ筆致も力強く、虎が虎らしく表現され、威厳ある立派な虎になっている」と言われています。

2022年の寅年に合わせ、普段は収蔵庫で保管されている「猛虎之図」を1月末から宝物殿で展示しています。



南宮大社所蔵

編集後記：★2019年末、中国武漢市から報告の肺炎は、新たなコロナウイルスが原因であると判明し、世界各地に拡大して2年が経過しました。★今年に入り、オミクロン株による感染者の急増で、垂井町は1月20日から2月13日の期間を対象に「第6波」非常事態宣言を発出しました。★3密（密集・密接・密閉）の回避・マスクの適切な着用・こまめな換気・手洗い・体調不良時の行動ストップなど、これまで以上の感染予防対策が必要となっています。★身の回りに潜むウィルスを意識しながら「新しい日常」を生き抜きたいと思います。

2月・3月(予定)の休館日

2月 1日(火)・8日(火)
15日(火)・22日(火)
3月 1日(火)・8日(火)
15日(火)・22日(火)
29日(火)



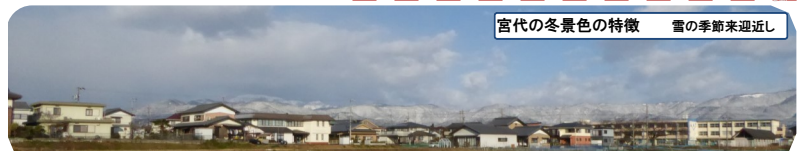
編集・発行

〒503-2124
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明

E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp



宮代の冬景色の特徴 雪の季節来迎し

紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい